

2017年 3月 2日
AIG ジャパン・ホールディングス株式会社

AIG が富山県内の障がいのある子ども達とご家族に特別な体験をプレゼント ～子ども達が描く動物の絵がガラスパネルとなり動物園に恒久展示～

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社（代表取締役社長兼 CEO ロバート L. ノディン）は、1月14日、15日、2月4日に開催された、富山県内の障がいのある子どもたちとご兄弟姉妹を含むご家族を富山市ファミリーパークにご招待し、動物について学び触れ合い絵で表現する機会を提供する体験教室「グロリアスデイ 2017」に協賛しました。3日間合計で109人（うち子ども69人）が参加し、特別な体験を個性豊かな絵で表現しました。子ども達の描いた絵は、富山ガラス工場のスタッフによってガラスパネルとなり、3月下旬に富山市ファミリーパークのフェンスに恒久展示されます。



◆グロリアスデイ 2017 概要◆

主催：グロリアスデイ実行委員会

協賛：AIG グループ（AIU 保険、富士火災、アメリカンホーム保険など）

後援：富山県、富山福祉短期大学

日時：1月14日（土）、1月15日（日）、2月4日（土）の3日間

※ガラスパネルのフェンスへの設置は3月下旬を予定しています。

会場：富山市ファミリーパーク

体験教室には、富山に拠点を設けている AIG グループ各社（AIU 損害保険株式会社/ 富士火災海上保険株式会社/ アメリカンホーム医療・損害保険株式会社）の従業員 33 人と、富山福祉短期大学の学生 19 人の合計 52 人（延べ）がボランティアとして参加し、子ども達とご家族の特別な日のお手伝いをしました。



昨年までの作品をもとに作られたガラスパネルの前で記念撮影をする社員ボランティアの一部

【AIG グループの富山県における地域貢献活動について】

AIG グループ各社は、AIU 損害保険株式会社が 2004 年に富山県にコンタクトセンターを開設し、翌 2005 年にはアメリカンホーム医療・損害保険株式会社が富山県にコールセンターを開設して以来、積極的に富山県内での地域貢献活動を行ってきました。富士火災海上保険株式会社が 2014 年に富山県にコンタクトセンターを開設したことも受け、アメリカンホームが 2013 年から 2015 年まで協賛してきた「グロリアスデイ」を、2016 年から AIG グループとして協賛し、グループ一体となった地域貢献活動を行っています。

AIG ジャパン・ホールディングス株式会社の社長兼 CEO のロバート・ノディンは、「私たち AIG は、日本全国各地をより良い場所にするために全力を尽くしています。私たちの従業員はそれぞれ、所属する地域に積極的に関与する市民であり、富山の従業員が「グロリアスデイ」のイベントに積極的に関わったことは、その事実をよく表しています。障がいのあるお子さんとご家族が富山市ファミリーパークで過ごす機会の創出は、アメリカンホームによって始められた素晴らしい伝統であり、AIG グループの名のもとに現在も続けています。」と述べています。

<AIG における CSR とダイバーシティ&インクルージョンー考え方と取組みー>
[こちら](#)をご覧ください。

<AIG について>

AIGグループは、世界の保険業界のリーダーであり、80以上の国や地域で顧客にサービスを提供しています。1919年に創業し、現在では、損害保険、生命保険、リタイアメント商品およびその他の金融サービスを幅広く提供しています。AIGの商品・サービスを通じた多岐にわたるサポートは、法人および個人のお客様の資産を守り、リスクマネジメントおよび確かなリタイアメント・セキュリティをお届けします。持株会社AIG, Inc.は、ニューヨークおよび東京の各証券取引所に上場しています。

AIGに関する追加情報については www.aig.com および www.aig.com/strategyupdate |

You Tube : www.youtube.com/aig | Twitter : @AIGinsurance |

LinkedIn : <http://www.linkedin.com/company/aig> |をご参照ください。AIGに関する追加情報についてのこれらの参照先は便宜のために提供されており、当該ウェブサイトに含まれる情報は言及により本プレスリリースに組み込まれるものではありません。